

第1号様式（第6条関係）

令和3年4月30日

香川県知事 殿

申請者

所在地 ○○市○町1-1-1

団体名 ○○地区自主防災会

代表者の職氏名 会長 香川 太郎

令和3年度香川県自主防災活動活性化促進事業補助金交付申請書

標記補助金の交付を受けたいので、香川県自主防災活動活性化促進事業補助金交付要綱第6条の規定により、次のとおり関係書類を添えて申請します。

1 事業名 ○○地区防災計画の策定及び検証訓練の実施

「収支予算書（別紙4）」の「本補助金」の額と一致させてください。

2 補助金交付申請額 金 300,000 円

3 関係書類

- (1) 事業計画書（別紙1）
- (2) 同意書（別紙2）
- (3) 自主防災組織等調書（別紙3-1、3-2）
- (4) 収支予算書（別紙4）

※同意書（別紙2）は、申請団体が単独で事業を行う場合は、添付不要です。

※自主防災組織等調書は、申請団体は別紙3-1を、同意書（別紙2）に記載している団体はそれぞれ別紙3-2を作成してください。

4 申請団体担当者（※連絡がとれる方を記載してください。）

(1) 氏名	高松 一郎
(2) 役職等	○○地区自主防災会 事務局長
(3) 連絡先	(TEL・携帯) 111-1111-1111
	(FAX) 222-2222-2222
	(E-Mail) abcdefg@hijk.jp
(4) 結果通知送付先	宛名：○○地区自主防災会 高松 一郎 住所：〒000-0000 △△市○○町3-2-1

別紙1 (交付申請書添付書類)

香川県自主防災活動活性化促進事業補助金事業計画書

1 事業名	〇〇地区防災計画の策定及び検証訓練の実施 (第1号様式「1 事業名」と合わせてください。)
2 事業の目的	〇〇地区では、地区における防災体制や活動などについての議論が不十分である。〇〇地区防災計画の策定や当該計画の検証訓練の実施により地域防災力を向上させる。また、上記事業に取り組む中で住民同士の「顔の見える関係」を作る。
3 事業の内容	<p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区防災計画への理解を深めるため、勉強会を開催する。 ・検討委員会を年間5回開催し、地区防災計画を策定する。 ・地区計画の実効性を検証するための訓練を行う。 <p>(事業の実施場所)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・〇〇公民館、〇〇小学校、〇〇中学校など <p>(事業の参加者数)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・15人(検討会)、100人(勉強会)、300人(訓練) <p>(事業の進め方(準備、運営))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・〇〇地区内の自主防災組織や事業者、福祉施設、専門家、行政機関などを構成員とする、〇〇地区防災計画策定に係る検討委員会を設置し、当該委員会を中心として、地区防災計画策定のための検討や訓練の企画を行う。
4 事業を実施することにより見込んでいる効果	<p>【事業実施前】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・〇〇地区内の防災体制や活動などについて、深く議論したことがなく、発災時におけるそれらの実効性が低い。 ・住民同士の「顔の見える関係」がない。
	<p>【事業実施後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・〇〇地区内の防災体制や活動などについて、関係者で議論し、地区防災計画の策定に取り組み、さらにその検証訓練を行うことで、発災時における実効性が高まる。 ・事業に取り組む中で、住民同士の「顔の見える関係」づくりが構築される。
5 事業の実施期間	令和3年7月1日～令和4年2月28日
6 事業実施後の方針	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業において策定した地区防災計画については、△△市(町)防災会議に提案する。 ・来年度以降も、地区防災計画で定めたことについて、地区全体で取り組む。 ・定期的に検証訓練を実施し、地区防災計画の見直しを行う。 ・本事業によって構築した「顔の見える関係」が続くよう、組織間の交流や情報共有を継続していく。

注 上欄に記載しきれない場合は、別紙(任意様式)を添付してください。

<p>7 事業実施予定 (スケジュール)</p>	<p>※複数年度にわたる事業の場合は、事業全体について記入してください。</p> <p>7月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検討委員会の設置 ・勉強会の開催 <p>8月～1月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検討委員会の開催（5回） ・地区防災計画素案の策定 ・検証訓練打合せ <p>2月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検証訓練及び振り返り ・地区防災計画素案の見直し ・地区防災計画の完成 ・実績報告
<p>8 事業のポイント</p>	<p>① 地域の防災力を高めると考えるポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区内の防災体制や活動について議論し、地区防災計画を策定することで発災時における実効性を高めることができる。 ・住民同士の「顔の見える関係」を構築できる。 <p>②市町と連携しているポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検討委員会の構成員となってもらい、助言いただく。 ・地区の自然特性を検討する際の根拠資料などに関する情報提供を依頼する。 ・専門家などへの顔つなぎをお願いする。 <p>③先進的な取組み（新規性、創造性）があると考えられるポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近隣の地区において、ほとんど取組みが進んでいない地区防災計画を策定する。 <p>④継続性があると考えられるポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業実施後においても策定した地区防災計画の見直しを行うとともに、構築した「顔の見える関係」が続くよう、交流、情報共有を行う。 <p>⑤発展性があると考えられるポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区防災計画や「顔の見える関係」を土台に、避難行動要支援者の個別支援計画の作成を進めていく。

別紙2（交付申請書添付書類）

※複数の団体が共同して同一の事業を実施する場合に提出してください。

同意書

〇〇地区防災計画の策定及び検証訓練の実施に当たっては、〇〇地区自主防災連合会を代表団体とし、香川県自主防災活動活性化促進事業補助金要綱に定める交付の申請、補助事業の内容等の変更等、補助事業の中止又は廃止、実績報告、補助金の請求及び受領について、代表団体が行うことに同意します。

令和3年4月26日

団体名	所在地	代表者職・氏名	印
□□自主防災会	△△市□□町 1-1-1	会長 瀬戸 花子	
××自主防災会	△△市××町 2-2-2	会長 内海 三郎	

※行が不足する場合は、適宜、行を追加してください。

別紙 3 - 1 (交付申請書添付書類-申請団体用)

自 主 防 災 組 織 等 調 書

項 目	内 容		
組 織 名	〇〇地区自主防災会		
代 表 者 氏 名	香川 太郎		
組 織 の 所 在 地	〒 〇 〇 〇 - 〇 〇 〇 〇 △△市〇〇町 3 - 2 - 1		
設 立 年 月 日 等	平成 2 6 年 4 月 3 0 日 設 立		活 動 暦 7 年
組 織 形 態	<input checked="" type="checkbox"/> 単 体 組 織	・ 連 合 組 織	地 域 の 世 帯 数 ・ 人 口 200 世 帯 400 名
組 織 の 目 的	〇〇町の自主防災活動を行う。		
こ れ ま だ の 主 な 防 災 活 動	平成 2 6 年 4 月 自 主 防 災 組 織 結 成 平成 2 7 年 1 0 月 防 災 訓 練 (消 火 訓 練) 平成 2 8 年 5 月 防 災 ま ち あ る き を し て 、 防 災 マ ッ プ を 作 成 平成 2 9 年 1 1 月 防 災 訓 練 (避 難 訓 練) 平成 3 0 年 1 0 月 防 災 訓 練 (避 難 訓 練 + 炊 き 出 し 訓 練) 令 和 元 年 1 0 月 防 災 訓 練 (消 火 訓 練 + 応 急 救 命 訓 練) 令 和 2 年 1 0 月 防 災 訓 練 (避 難 訓 練 + 避 難 所 運 営 訓 練)		
組 織 の 財 政 規 模	予 算	2 4 0 , 0 0 0 円	
	決 算	2 2 0 , 0 0 0 円	
県 や 市 町 か ら の 資 金 援 助 の 実 績 (過 去 3 年 間)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無 <u>有の場合 (年度・事業名・金額)</u> 平成 2 6 年 度 ・ 自 主 防 災 組 織 結 成 事 資 機 材 助 成 事 業 ・ 現 物 支 給 _____ _____ _____		

注 ①規約等を添付してください。
②規約等には、原本証明をしてください。

別紙 3 - 2 (交付申請書添付書類-同意書記載の団体用)

自 主 防 災 組 織 等 調 書

項 目	内 容		
組 織 名	□□自主防災会		
代 表 者 氏 名	瀬戸 花子		
組 織 の 所 在 地	〒111-1111 △△市□□町1-1-1		
設 立 年 月 日 等	平成27年 5月 1日設立		活動暦6年
組 織 形 態	<input checked="" type="checkbox"/> 単体組織 <input type="checkbox"/> 連合組織	地域の世帯数・人口	100世帯200名
組 織 の 目 的	□□町の自主防災活動を行う。		
これまでの主な防災活動	平成27年 5月 自主防災組織結成 平成27年 10月 防災訓練(避難訓練) 平成28年 9月 防災訓練(応急救命訓練) 平成29年 10月 防災訓練(避難訓練+消火訓練) 平成30年 11月 防災まち歩きをして、防災マップを作成 令和元年11月 町内全戸でシェイクアウト訓練実施 令和2年10月 防災まち歩きを改めて行い、防災マップを見直し		

同意書に記載している全ての団体分の提出をお願いします。

別紙4 (交付申請書添付書類)

令和3年度香川県自主防災活動活性化促進事業補助金収支予算書

1 収入

(単位：円)

科目	予算額	備考
自己資金	30,000	
本補助金	300,000	
合計	330,000	

2 支出

(単位：円)

品名	予算額	用途
補助対象	謝金	105,000 専門家への謝金(検討会7回分)
	ビブス	65,000 班分け用ビブス(訓練で使用)
	印刷代	100,000 チラシ、検討会等の資料 地区防災計画の印刷
	傷害保険	30,000 訓練用傷害保険
	(小計)	300,000
補助対象外	飲食代	30,000 訓練の懇親会
	(小計)	30,000
合計	330,000	

注 事業実施にあたり支出予定の品名を記載してください。